



令和3年10月22日

ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT ～オリンピックがスポーツ医科学へ遺すレガシー～

情報提供

広島大学病院スポーツ医科学センターは、広島大学スポーツセンターとの共催で、「ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT～オリンピックがスポーツ医科学へ遺すレガシー～」を下記のとおり開催します。先ごろ無事に閉幕した東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に関連して、スポーツ医科学が大会に貢献できたこと、できなかったことを振り返ります。大会に帯同したトレーナーからの報告、かつての代表選手や金メダリストの講演などを予定しています。

記

日時：令和3年11月14日（日）11時～16時（10時30分開場）

場所：広島 YMCA 国際文化ホール（広島市中区八丁堀 7-11）

内容

- ◆基調講演「東京オリンピック・パラリンピック帯同トレーナー報告」
広島大学大学院医歯薬保健学研究科 事柴 壮武氏
広島大学病院スポーツ医科学センター 坂光 徹彦氏
大林 弘宗氏
藤下 裕文氏
- ◆特別講演Ⅰ「コーチの立場から見たスポーツ医科学の活用法」
北京オリンピック男子マラソン日本代表
広島経済大学経営学部スポーツ経営学科准教授
尾方 剛氏
- ◆特別講演Ⅱ「あきらめない心～オリンピック金メダリストの医科学の活用法」
リオデジャネイロオリンピック200m平泳ぎ金メダリスト
金藤 理絵氏

参加：無料

定員：会場 76 人、オンライン 300 人

申込：要事前申し込み

ホームページ <https://forms.gle/dMrwhZgwNx8FU7zm8>

FAX 082-257-5594

【お問い合わせ先】

広島大学病院スポーツ医科学センター
TEL: 082-257-5566

発信枚数：3 枚（本票含む）

ALL HIROSHIMA SPORTS SUMMIT

オリンピックが
スポーツ医科学へ
遺すレガシー

2021年11月14日(日) 10:30開場 11:00開始
広島YMCA国際文化ホール (ライブ配信有)

11:05~12:05 基調講演

東京オリンピック・パラリンピック帯同トレーナー報告

広島大学大学院 医歯薬保健学研究所	柴 壮武 氏
広島大学病院スポーツ医科学センター	坂光 徹彦 氏
	大林 弘宗 氏
	藤下 裕文 氏

13:00~14:00 特別講演 I

コーチの立場から見たスポーツ現場での医科学活用法
北京オリンピック男子マラソン日本代表
広島経済大学 経営学部スポーツ経営学科 准教授
尾方 剛 氏



14:10~15:10 特別講演 II

あきらめない心
オリンピック金メダリストの医科学の活用法
リオオリンピック 200m平泳ぎ金メダリスト
金藤 理絵 氏



15:20~15:50 パネルディスカッション

主催 広島大学病院スポーツ医科学センター
共催 広島大学スポーツセンター
助成 公益財団法人 エネルギー文化・スポーツ財団
後援 広島県 公益財団法人広島県スポーツ協会 広島市障害者スポーツ協会 公益財団法人広島市スポーツ協会
一般社団法人広島県障害者スポーツ協会 NPO法人広島トップスポーツクラブネットワーク



アクセス

広島YMCA国際文化ホール
広島市中区八丁堀7-11
本館 地下1階

参加費

無料（要参加申込）

定員

会場定員 76名
ライブ配信定員 300名

申し込み

ホームページまたはFAXでお願いします。
URL <https://forms.gle/dMrwhZgwNx8FU7zm8>
アクセス用QRコードはこちらから→→
FAX：082-257-5594



ご芳名	ご所属	ご職種	ご連絡先 メール又は電話	ご参加形態 (どちらかに○を付けてください)
				会場・ウェブ

				会場・ウェブ
--	--	--	--	--------

お問い合わせ先

広島大学病院スポーツ医科学センター（担当：林・大林）
[TEL:082-257-5566](tel:082-257-5566)（9：00～13：00）
e-mail: sportsmed@hiroshima-u.ac.jp

新型コロナウイルス感染の動向によりライブ配信のみとなる場合があります。
広島県外からのご参加は、可能な限りライブ配信でのご参加をお願いします。